



学校教育目標 いい笑顔 輝く瞳 光る汗

令和4年 2月3日 発行

令和3年度 2月号

最後まで、「よりよく」をめざして

校長 水村 裕子

「『32』は、何を表している数字だと思いますか？」

2月のスタート集会は、こんなクイズから始めました。お察しの方もいらっしゃるかと思いますが、今年度残りの授業日数です。6年生にとっては小学校生活に残された日数です。

恒例によって、これまでのがんばりを振り返ってみました。今月振り返ったことは次の2点です。

1 めざす授業像について

学校の中心は授業です。大宮小学校では、年度当初、担任と子供たちが、どんな授業をめざすか相談し、明文化したものを学校教育目標の横に掲示し、いつでも意識できるようにしています。

いくつかを紹介いたします。(各学年、発達段階によるレベルの違いがあります。)

1年…よいめ よいみみ よいところで まなびあうじゅぎょう(全クラス共通)

6年1組…積極的に意見をつなげて反応し、深め合う授業

6年2組…みんなで助け合いながら、分からないを0にし、分かったを100にする授業

6年3組…みんなで話し合い、深め、広げ、納得できる授業

どの学年もがんばっていますが、特に6年生は、小学校最終学年にふさわしい学び合いの授業を進められるようになっています。32日間で、さらにめざす授業像に近付けてほしいと願っています。

2 あいさつについて

大宮小学校は、まちの中心にある学校です。そのため、多くの来校者がお見えになります。その際、気持ちのよいあいさつができる大宮小学校の子供であってほしいと常々思っています。

宮っ子委員会が中心になって、気持ちのよいあいさつができた子供をお昼の放送で紹介する取組をしています。学年を問わず、紹介される内容はほほえましいものです。

スタート集会では、相手がされて嬉しいあいさつにするためのポイントを5つ紹介しました。

- 1 大きな声で (コロナ禍ですが、聞こえる声でしてほしいです。)
- 2 自分から (自分からできなくても、あいさつをされたら返しましょう。)
- 3 目と目を合わせて (目が合うと心が通じた気持ちになります。)
- 4 笑顔で (ハードルが高いでしょうか。された人が嬉しくなります。)
- 5 会釈して (できる子供が増えてきました。)



あいさつする場は、他にもあります。職員室や事務室に入退室するとき、授業の始めや終わりのあいさつなどです。時と場に応じた礼儀正しさも身に付けてほしいと願い、指導しているところです。

「きれい・時間・ことば(あいさつ)」の3項目は、学びの環境を整えるための3要素です。子供たちの様子が気になることがございましたら、御遠慮なくお声をお寄せ下さい。変異し続ける新型コロナウイルスに負けないよう、「よりよく」をめざして、大宮小学校の子供たちや大宮小学校も「進化」し続けられるよう改善・努力してまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

〈新型コロナウイルス感染拡大防止対応について〉

新型コロナウイルス オミクロン株の感染拡大が心配されます。感染経路が分からないケースも増えているようです。この度、県教育委員会からの通知で、学校で感染者が確認された場合、濃厚接触者の特定を学校が行うことになりました。以下のような場合は、濃厚接触者として学校から連絡させていただきますので御理解と御協力をよろしくお願いします。

〈濃厚接触者の条件〉

感染者の感染可能期間（発症日（無症状者の場合は検査実施日）の2日前から最終接触日まで）に、以下のいずれかの条件に当てはまる者を濃厚接触者とします。

寮などで、生活空間（食事や洗面浴室等の場）を共有している

1メートル超から2メートル未満（互いに手を伸ばした際に触れない距離）は保っていたが、必要な感染予防策なし（マスクによって鼻や口が隙間なく覆われていない）で、感染者と15分以上の接触（会話や飲食等）があった

1メートル以内の距離（互いに手を伸ばした際に触れる距離）で互いにマスクなしで会話をした

感染者からの距離に関係なく、換気等が不十分な空間に一緒にいた

大声を出す活動、呼気が激しくなるような運動や身体接触がある運動を共にした

その他、感染予防対策が不十分な環境で感染者と接触した

※ 県では不織布マスクの着用を推奨してます。鼻や口が隙間なく覆っているかがポイントになります。布マスクの場合等は飛沫を防ぐ割合が不織布マスクより減少します。学校では、不織布マスク以外をしているお子さんへ、学校にある不織布マスクをお渡しする対策をとることとします。体調等、直接不織布マスクを着用することが難しい場合は、学校へ御相談下さい。

〈学校にワクチンを打ちました！ ～光触媒抗菌コーティング～〉

1月29日、子供が日常よく触れるトイレや手すり、保健室や和ルーム、外部のお客様がいらっしゃる場所などを中心に、光触媒抗菌コーティングを業者に依頼しました。このコーティング（イオニアミスト PRO）は、コロナウイルスやインフルエンザ等への効果が科学的に証明されています。子供たちや職員・保護者、地域の皆様の安全・安心につながると考え、牛乳パックリサイクル費を活用して施行していただきました。



〈輝く瞳で 興味を広げる大宮の子〉

凍ったプールを見て「のれるかな」と触っている1年生。

校長室前で、エアーポンプなしでも元気に過ごす魚たちの理由を聞いている5年生。

いろいろな場面で、輝く瞳が見られています。

